# (19)日本国特排庁 (JP) (12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表平6-501331

### 第6部門第3区分

(43)公表日 平成6年(1994)2月10日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		識別記号	庁内整理番号	FI		
G07F	7/08					
H 0 4 M	11/00	301	8627 - 5 K			
			9256 - 3 E	G 0 7 F	7/ 08	R

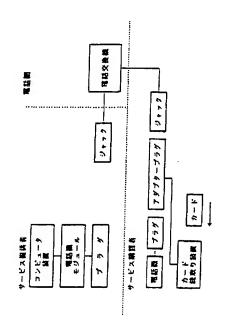
#### 審査請求 未請求 予備審査請求 未請求(全 5 頁)

(21)出願番号 特願平4-510562	(71)出願人 テレベルケット
(86) (22)出願日 平成4年(1992)5月6日	スウェーデン王国、エスー123 86 ファ
(85)翻訳文提出日 平成5年(1993)1月8日	ルスタ (町名なし番地なし)
(86)国際出願番号 PCT/SE92/00293	(72)発明者 アンヴレト, レナ
(87)国際公開番号 WO92/21110	スウェーデン王国、エスー123 86 ファ
(87) 国際公開日 平成 4 年(1992) 11月26日	ルスタ、テレベルケット ファルスタ
(31)優先権主張番号 9101408-4	(72)発明者 メルシッチ, ラススロ
(32)優先日 1991年5月10日	スウェーデン王国、エスー123 86 ファ
(33)優先権主張国 スウェーデン (SE)	ルスタ、テレベルケット ファルスタ
(81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE,	(74)代理人 弁理士 新寒 健郎 (外1名)
DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, N	
L. SE), AU. CA, JP, US	
	•
	•

### (54) 【発明の名称】 電話機を通じてサービスを獲得するための装置

## (57)【要約】 (修正有)

本発明は電話機を通じてサービスを獲得するための装 置に関する。装置は、呼び出しするサービス購入者を関 係するコンピュータ装置を備えたサービス提供ステーシ ョンに接続する通信装置を有している。装置は、識別装 置とともに、コンピュータ装置と通信すべく作動する説 取りユニットを含んでいる。識別装置は、購入者を識別 するための情報を有している。識別装置は、好ましくは スマートカードからなっており、通信装置は、ソフトウ ェアとともにスマートカードを処理することができる読 取りユニットを有している。装置は、データを入力する ための組み込みキーボードを有している。



#### 請求の範囲

(1) 電話機および関係する難別装置、例えばスマートカードを用い てなされる呼び出しを通じて、電話通信システムにおける電話機 /電話加入袋煙またはそれに繋するものからサービスを獲得する ための袋屋であって、前記録別袋屋は、前記電話機/電話加入袋 置を、郭記電話通信システムに接続されたサービス提供ステー ションと、前記サービス提供ステーションを呼び出しするパー ティーに接続するための呼び出し受信装置、および前記呼び出し するパーティーと接続されている間に前記呼び出しするパーテ ィーと通信する例えば音声も発生するコンピュータのようなコン ビュータ装置を備えた手段とに接続するべく問題となる電鉄機に 適用され、前記コンピュータ袋屋は、前記機別袋屋内または前記 織別祭還上に存在し/プログラムされたデータによって前記呼び 出しするパーティーを識別し、前記呼び出しするパーティーを識! 別した後、おそらく前記コンピュータ装置の要求時に例えば電話 機上でコードをダイヤルすることによって、前記コンピュータ袋 罠に割り当てられた許可コードを入力せしめ、前記許可コードが、 前記サービス提供ステーションにおいて前記呼び出しするパー ティーのためのサービスの獲得を開始せしめる装置において、

前記呼び出しするパーティーを前記コンピュータ装置に関係するサービス投供ステーションに接続する通信装置と、

町記甲び出しするパーティーの機関のためのデータを脅えたスマートカードの形式の集別整置と、

前記サービス提供ステーションにおける前記コンピュータ装置 によって制御される読取りユニットとの組み合わせを有している ことを特徴とする装置。

- (11)前記コンピュータ装置および前記呼び出しするパーティーの間のいくつかのステップにおいて、双方向通信がなされることを特徴とする請求項1~請求項10のいずれかに記載の装置。
- (12) 前配呼び出しするパーティーによって注文されるサービスまた は商品が、前配呼び出しするパーティーによって、前配コンピュータ装置に前配呼び出しするパーティーからさらなる識別に対する要求を転送することによって署名されうることを特徴とする 請求項1~請求項11のいずれかに記載の装置。
- (18) 前記コンピュータ装置は、前記呼び出しするパーティーによって要求されるサービスに対して、受付/音声広答を与えるようになっていることを特徴とする請求項1一請求項12のいずれかに記載の装置。

- (2) 前記通信報産は、前配識別装置および前記コンピュータ装置に 情報を入力するためのキーボードを有していることを特徴とする 請求項1に配数の禁煙。
- (3) 前記通信装置は、音声信号送信機および音声信号受信機を備えていることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の修信。
- (4) 前記通信袋堂は、モデムを備えていることを特徴とする請求項 1~請求項3のいずれかに記載の袋屋。
- (5) 前配通信装置は、好ましくはアダプタプラグによって、前配電 転機に並列に、前配電話システムに接続されていることを特徴と する請求項1~請求項4のいずれかに記載の装置。
- (6) 前記遺信銭値は、前記論別装置を差し込むためのスロットを備えた前記電話機に組み込まれていることを特徴とする請求項Ⅰ~ 請求項5のいずれかに記載の装置。
- (7) サービス購入者は、前尼コンピュータ装置によって、必要なサービスを獲得するためにおよび/または必要な処理を確認する。 ために、許可コードを入力するように要求されることを特徴とする第求項1~請求項8のいずれかに記載の装置。
- (8) 前記サービス提供ステーションは、銀行、通信販売会社、フィルムレンタル店または萬局からなっていることを特徴とする請求項1~請求項7のいずれかに記載の設置。
- (9) 前記サービス提供ステーションが前記意思である場合、処方箋、 病状およびそれに類似のものに関する情報が、前記職別装置に導 入されることを特徴とする請求項8に記載の装置。
- (10) 販売機能の場合、育配機別装置は、例えば、前配機別装置の使用に基づいて偶数が結算される多数の商品のような、減算されう る単位を備えていることを特徴とする請求項1~請求項8のいずれかに配数の装置。

#### 明細書

## 電話機を通じてサービスを獲得するための装置。

#### 発明の分野

本発明は、電話機、特に電話機に接続された読取り装置を通じてサービスを復得するための製像に関する。映取り装置は、ソフトウェアとともにスマートカードを処理することができる映取りユニットを有している。読取り装置は、サービス提供者側の受信機と通信することができる。この装置は、データを入力するための組み込みキーボードを有している。

装置は、サービス課資者が呼び出している電話サービスから完全に制御される。これは、スマードカードに対する読取り装置と通信するように形成された音声応答装置またはその他の装置から構成されうる。 狭取り装置は、2つのアクセス可能な通信チャンネルのいずれか一方によって制御される。

#### 從來技術

電話機を通じてコンピュータ装置からサービスを住文することは、 既に知られている。この場合、コンピュータは、電話機に設けられ たキーの組によって刺刺され、情報が、コンピュータから、コン ピュータによって生成された音声の形式で得られる。ユーザーは、 職別およびコンピュータに対する異なる命令に対するコードをすべ て違いつづけなければならない。

オートパンキング(自動銀行業務)装置が、また、既に知られて

いる。これらの後世において、ユーザーを無別するためのカードが 導入される。そのとき、ユーザーは、増末装置に設けられたキーの 組を通じて会類を要求し、自己の個人機別コードを入力する。オー トバンキング装置は、限られたサービス、並びに引出しおよび預金 情報を提供するだけであり、銀行カードは、預金口座を識別する コードを含んでいるだけである。

#### 発明の要約

本発明は、従来より多くの可能性をもった、電話機を通じてサービスを復得するための袋筐に関する。いくつかの異なるサービスが 提供され、機密保護機能が改善され得る。

本発明によれば、接置は、呼び出しをするサービス購買者を、関係するコンピュータ接置を備えたサービス提供ステーションに結合せしめる適信素子を有している。遺信業子は、コンピュータ装置と 遺信するための識別素子、好ましくはスマートカードと結合して作動する。歳別素子は、とりわけ、サービス購買者を展別するための情報を有している。

本発明の別の実施例が、後の請求の範囲においてより詳細に記載してある。サービス提供者は、映取り袋屋によって、現存のアプリケーションの機密保険機能を高め、あるいは新たなサービスを展開することができる。機密保険は、スマートカードに組み込まれた機密保護機能によって保証される。とりわけ、これらのカードは、電子化されたトランザクションを暗号化し、これに符号を付すことができる。これは同時に、サービス提供者が、電話網を通じて非常に達んだサービスを提供することができるという効果を生じさせる。情報担体として使用されるスマートカードは、記憶された情報項目

を意図された音声応答装置またはその他の装置を有している。 読取り装置は、音声ダイヤル信号またはモデムによってアクセス可能な 2つの通信チャンネルのいずれか一方を通じて制御される。

図2は、就取り袋童に接続するための別の方法を示したものである。この場合、読取り袋童は、そのブラグによって電話網に直接接続され、電話機は、カード読取り袋童に直接接続される。また、この場合、読取り装置および電話機は、並飛に接続される。

電話機およびカード純取り袋屋を、単一のユニットを形成するように一体に形成することも可能である。この場合、ユニットは、ただ1つのキーの組およびスマートカードを差し込むためのスロットだけを有している。

税取り装置は、中央処理ユニットによって制御される。これは、カード院取り装置の機能を、最大限に中央処理ユニットに直接集後すべく設計される。中央処理ユニットは、低電流消費を保証するCMOS技術においてなされる。内部には、税取り装置によって実行されるべき機能に適した258パイトのランダムアクセスメモリ(RAM)が存在する。プログラムコードは、電流消費および価格を最小とするために、プログラマブル税出専用メモリ(PROM)内に関連され、あるいは中央処理ユニット内に直接マスクプログラムされうる。

カード読取り装置は、0~8の数字キー、並びに\*および#のキャラクターキーからなる12個のキーを有する組み込みキーボードを構えている。外域は、通常の電話機のキーの組に対応している。キーボードは中央処理ユニットに直接結合され、これによって、入力される情報が漏れる危険性が除去される。

読取りユニットは、それ自体、構成の全体的な大きさおよび価格 を抑制するのに重要な回路器板に直接取り付けられるように設計さ を転送するための銃取り袋屋を使用することができる。

ク区である。

#### 図面の簡単な説明

次に、本発明を、以下の図面を参照して詳細に説明する。 - 図1は、電話システムに接続された、本発明による装置のプロッ

図2は、本発明による装置の別の接続を示したブロック図である。

#### 本発明の好ましい実施例の詳細な説明

図1は、電話システムに接続された、本発明による装置を示したものである。装度は、サービス購買者である加入者の側に配置される。接続は、電話システム、例えば、一般的な電話網を通じてサービス提供者に対してなされる。なお、図1にはサービス提供者のうちの一人を示した。サービス提供ステーション側には、コンピュータおよび通信装置が配置される。

本発明による装置は、スマートカードに対するカード放取り袋屋からなっている。 採取り袋屋は、電話機に並実に、標準のアダプタブラグによって通常の電話機ジャックに接続される。 腱取り袋屋は、ソフトウェア機能とともにスマートカードを処理することができる 読取りユニットを有している。 脱取り袋屋は、音声ダイャル信号および/またはモデムによって、サービス提供ステーション側の受信機と通信することができる。また、 読取り袋屋は、データを入力するための組み込みキーボードを有している。 読取り袋屋は、ユーザーが呼び出している電話サービスから完全に制御される。 電話サービスのコンピュータ袋屋は、通常、読取り袋屋と通信すること

れる。読取りユニットは、市場において入手可能なすべてのスマートカードを処理可能なように適合せしめられている。読取りユニットは、完全に受動的であり、カードと中央処理ユニットの間のリンクにすぎない。中央処理ユニットは、読取りユニットによってカードと通信することができ、電源およびクロックを与える。異なる供給電圧およびクロック周波数が、いずれのカードが接続されるのかに応じて、カードに供給される。

呼び出されたコンピュータ较低との基本的な適信は、音声ダイヤル信号によって生じる。飲取り装置は、音声ダイヤル选信機および 受信権を備えている。

転送速度は、通常、1秒あたり10キャラクター(10×4ビット)である。音声ダイヤル受信機は、通常の電路トラフィックに並列に接続される。これは、音声ダイヤル受信機が、ユーザーの電話機および電話網の関方からデータを受信することができることを意味する。読取り幾度は、また、読取り袋置およびサービス提供者の、袋置が互いに直接通信しているときに、ユーザーとの接続を切るためのリレーを含んでいる。

音声ダイヤル信号は、一般に、転送されうるデータ量を制限するので、税取り装置は、また組み込みモデムを備えている。モデムは、1200bpsまでの転送速度を与えるCCITT V.21およびV.23に単独して通信を処理しうる。これは、狭取り装置によって実行されるべき機能に対してより高いフレキシピリティを与える。

投取り接重は、また、異なる色をもつ多数の発光ダイオードを構 えている。発光ダイオードの機能は以下のとおりである。

読取り袋屋は、低電流角登型のコンポーネントから構成されるが、 最も多くの電流を必要とするコンポーネントはスマートカードであ る。異なるカードが使用されるから、電波消費は正確に計算され得ない。さらに、カードは、書き込みがなされるときにより多くの電磁を消費し、よって、電波消費量は時間につれて変化する。

電源は、電池によってまたはパッテリーエリミネータによって与えられる。 9 Vのアルカリ電池は、約 3 ~ 4 時間の間、院取り装置を連続的に収動させる。上述の発光ダイオードの1 つが、電池電圧の低下および電池の交換が必要なことを表示する。

カードが狭取り袋屋の銃取りユニットに挿入されたとき、註取り 袋屋は自動的に作動を開始する。カードが引き抜かれたとき、読取 り袋屋は作動を停止する。スマートカードは読取り袋屋からの電力 供給に依存しているので、読取りユニットから引き彼かれたとき、 リセット位便にもどされる。絞取り装置が、カードの映取りユニッ トへの挿入によって作動を開始したとき、黄色の発光ダイオードが 点灯される。院取り装置は、使用中のスマートカードの形式を無別 するためにカードをチェックする。カードが認められた場合には、 黄色の発光ダイオードが消され、読取り装置は使用の準備をする。 これは、銃取り装置が呼び出されたシステムから送られた音声信号 を受信し始めたことを意味する。狭取り装置が、カードを承認され た形式のものとして認めない場合には、カードは未知のものか、 終って使用されたものかのいずれかである。そのときには、赤色の 発光ダイオードが点灯され、練取り装置はそのカードが引き抜かれ るのを持つ。そのとき、統取り装置に対するすべての呼び出しが、 応答としてエラーメッセージを発生させる。

ユーザーは、キーボードを使用して、跳取り装置に対して局所的 にデータを入力することができる。このとき、入力される情報項目 は、カードに対する命令のためのデータとして使用されうる。 最も 替通の形式の入力情報は、カードにおいてチェックされる個人コー

接続するために使用されうる。多数の異なる作動状態、すなわち、 異なる転送速度を有するモデムによる音声ダイヤル信号転送および 信号転送が得られる。モデムの作動状態は、モデムトラフィックが モデム回原上の新たな命令によって進行中のときに変更されうる。 これは、例えば、転送速度の1200bpsと75bpsとの間の 切り換えの可能性を与える。命令に対する応答は、常に、命令が転 送される通信チャンネル上、音声ダイヤル信号上またはモデム上に おいて与えられる。応答の転送後においてのみ、モデムの遠信チャ ンネルの切り換えまたは作動状態の切り換えが生じる。

被取り装置は、命令を送ることによって、ギーボードを通じてユーザーからのデータを受け付けるように命令されうる。 緑色の発光ダイオードが点灯され、キーボードからの入力がなされていることを表示する。データの入力は、ユーザーが「#」のキャラクタキーを押すことによって終了する。入力が終了したとき、緑色の発光ダイオードが消される。ユーザーは、データの入力に最大30秒の時間を与えられる。この時間内にデータの入力が終了しない場合には、エラーコードが返される。この命令は、通常、接続されたカードを作動させるために使用される個人識別コードを受け付けるために使用される。

命令は、接続されたカードに直接送られる。魏取り装置は、カードからの応答を持ち、その後、これを送り選す。魏取り装置は、最大30秒間、応答を持つ。そして、応答がなければ、エラーコードを送り選す。魏取り装置は、十分な量のデータが送られたかどうかをチェックすべく、命令の長さをチェックするだけである。さもなければ、命令のチェックはなされない。命令が接続されたカードに対する使用に従っているかどうかを調べることは、呼び出しシステムの仕事である。

ドであるが、それはまた、例えば粒号化されるべき情報のような、べつの形式のデータであってもよい。キーボードにおけるいかなる操作も、電話回路上の普選テキストに出力されない。映取り袋屋は、呼び出されたシステムからの命令の破、キーボードからの入力を受け付ける。これが生じたとき、緑色の発光ダイオードか点灯され、データが入力されていることを表示する。入力は、「#」のキャラクターによって終了し、緑色の発光ダイオードが前される。発光ダイオードが前されたとき、キーボードにおけるいかなる操作も記憶されないし、回路上を転送されることもない。

接続された伏型において、競取り装置は、音声信号の形式でまたはモデムを通じて、呼び出されたシステムから転送されるデータを連続的に競みとる。開始キャラクタが検出されたとき、就取り装置は、これを命令の開始と解釈する。そのとき、電話機は回線から返置は、これを命令の開始と解釈する。そのとき、電話機は回線から返置は、命令の終了を示す信号「井」を含むすべてのデータを集める。異なるキャラクタの間に1秒以上の休止が生じた場合には、命令が選し始める。すべての命令が受信されたとき、これらはデコードされて実行される。命令が実行された後、競取り装置は、常に応答を設りを対める。モデムが接続されたとき、ユーザーは、常に回線から切断される。競取り装置が開始キャラクタを検出したときが点が

映取り装置は、常に音声ダイヤルモードで開始する。すなわち、 映取り装置は、呼び出されたシステムから音声ダイヤル信号を読み 取る。命令は、遺信テャンネルを切り換え、その代わりにモデムに

データがキーボードから入力された場合、これらのデータは停定の命令によって接続されたカードに転送される。入力データは、キーボードバッファに配信され、命令とともにカードに転送される。ここで、また、データの長さだけが、キーボードバッファにおいてチェックされる。

### 突海例

本発明による装置は、銀行サービスを提得するために使用されうる。サービス提供ステーションは、したがって、異なる預金口座をチェックするための銀行のコンピュータ装置からなる。サービを開資者は、スマート銀行カードを制り当てられた預金口座所有容初、電話機を通じて銀行を呼び出し、カードをカード財政り装置に差がから、コンピュータ装置は、どのカーザーは、を検出し、どの預金口座個人議別コードを入力することによって、程々の預金に関する情報を接捧し、取引を実行し、キーボードを使用して必要な情報を人力することによって、程々の預金口座に関する情報を接捧し、取引を実行し、キーボードとにかできる。同時に、コンピュータ装置およびスマートカードは、情報を転送すべく、自動的に相互作用する。

カード映取り鉄重は、預金口座所有者の家に考えられうる。また、 カード映取り装置を、例えば郵便局、銀行等に設置して、公に使用 可能とするのが便利である。各取引の後、ユーザーは、別のコード を入力することにより、取引に署名することを要求されうる。

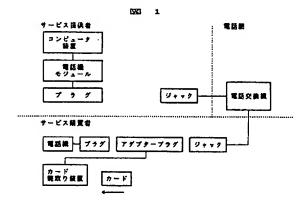
本発明による装置は、また、薬局からサービスを復得するために

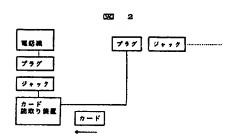
### 特表平6-501331(日)

も使用されうる。そのとき、カードは、病院または医師を訪れた際の、処方側、病状等とともにプログラムされうる。カードは、また、一定時間内に投議される薬の量を指定しうる。カードユーザーは、また、裏局に対し電話で処方領による住文を行うためのカードを使用することができる。カードおよび裏局のコンピュータ袋屋は、薬が正確に投票されるようにすべく、相互作用する。カードは、どれだけの量の薬が投業され、そしてどれだけの時間内に投票されるかについての情報を得つづける。

本発明による装置は、また、電話機を使用した購入に対する支払いの手段としても使用されうる。ビデオフィルムレンタルショップは、例えば、購入または貸借する度に減算される単位 (ユニット)の形式で計算される一定数のフィルムとともにプログラムされたカードを販売することができる。そのとき、スマートカードは、クレジットカードまたは支払カードの機能を有している。

本発明の別の実施例が、当業者に明らかとなる。本発明は、以下の請求の範囲に記載の技術的事項にのみ限定されるものである。





#### 图 縣 川 重 報 告

PCT/SE 92/00293 I CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IT SHOWS WITH ASSESTING IN THE CASH PARTY IN THE IL FIRE DE SAARCHED IPCS G 07 F; G 06 K; H 04 H Description Company of the Malanam Suprement It the Little Day 11th Company of the page in Force So SE.OK,FI,NO classes as ab CHITE COMMISSION TO BE RELEVANT P. A1, 0379213 (GRAVES, MARCEL ALBERT) 25 July 1990, see column 2, line 45 -column 4, line 12; figures 1-3 OB, A, 1396150 (STANDARD TELEPHONES AND CABLES LIKITED) 4 June 1975, see figures 1-2; claims 1-10 1-13 \* Special Europeans of alloyd declarances \*

"O" European Spilots pinks garpers room of the est which is out
European to be o' published recovering. " Mily Mindelling CONTRACTOR 12th August 1992 1992 -08- 17 SWEDISH PATENT OFFICE

### 国旅风主领货

PCT/SE 92/00293

This sames from the points (samily members patering to the patering decision and the the administration of patering decision) reports the numbers are an emphasis in the Supering System State SSF file age.

10 STATE OF THE STATE STATE

Property descriptions of the party of the second comparty	**************************************	Pytiga Parelly Monthle(s)		~~~
EP-A1- 0379333	90-07-25	AU-0- JP-A-	4781590 2271466	90-07-26 90-11-06
	75-06-04	DE-A-	2356695	74-05-30